

島原道路建設促進大会



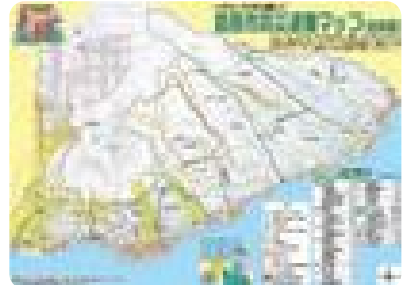
防災対策現地視察



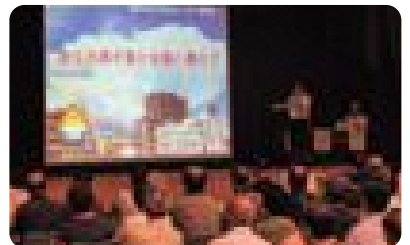
無人化施工技術実験



眉山の治山対策



島原市防災避難マップ



島原市自主防災会リーダー研修会

ハード面・ソフト面ともに災害に強く!



未曾有の自然災害を乗り越えてきた  
まちだからこそ発信できる  
安心して暮らせるまちづくり

安全・安心なまちづくり



近年、日本各地で多発する集中豪雨や地震、火山活動などの自然災害。平成28年、対岸で発生した熊本地震においても、多くの自治体で防災拠点となるべき庁舎が損壊するという事態が発生し、本市庁舎でも被害が発生しました。現在、庁舎の建替(平成31年度完成予定)を進めています。が、災害に強い防災拠点としても早期の完成が望まれます。

また、町内会や自治会を単位とする自主防災組織は、平成3年に起きた雲仙普賢岳噴火災害を機に、100%の組織率をもって結成され、避難訓練や消火訓練が市内各地域で行われるなど、いつ起こるかわからない自然災害に備え、地域の繋がりを基盤とした防災に取り組んでいます。加えて、FM放送を利用した防災ラジオの全戸配付や、国や県、警察、消防などと合同で行う「防災対策現地視察」など、島原市では、市民と市、県、国まで一丸となって防災に取り組むことで、今なお高い防災レベルを維持しています。

市役所新庁舎完成予想図



旧庁舎

